

武蔵の市のよりよい未来のために

武蔵野市立第一中学校

一年 伊東 那菜

私は中学校から武蔵野市の中学校に通っています。中学一年生で、まだ知らない事だらけですが、そんな私が感じた武蔵野市の素敵を発信します。

まず私が感じた事は、子供の難聴教育の理解がとも配慮され、進んでいると思いまし

た。他市からの難聴児の受け入れをしている。エコールームという支援学級があり、そこで、は、耳のきこえづらい生徒のために様々な工夫や指導、配慮など、考えて学習を進めるシステムがあります。その一例としてイスや机にテニスボールをつけて、少しでも必要な音を減らす工夫です。ほかに、集会や授業など聴こえづらい場面では、情報保障、要約筆記などがあります。これは、難聴者にとつては、とても良い環境で学習に取り組む事がで

きます。また、取り出し授業といっ、数学
 や英語などを個別、少人数制での授業が行わ
 れていきます。私は、このシステムかとも良
 い環境だと感じています。健聴者のクラス
 友達に対して、難聴理解 という授業があ
 り、聴こえない事で困っている場面や、戸惑
 う場面にも、どう接したり、助けたりすれは
 いのか、みんなでご考えます。自分達の事
 を分かってもらうことが出来る授業は、と
 ても嬉しかっ、たし、ありがたいと思
 っています。

これは、今後もずっと続けていっ、てほ
 しい取り組みです。

武蔵野市が十年後もよりよい街にするた
 めには、二つ目は、いろいろな人と交流
 をして、明るい街をつくることか、でき
 ると思いましたが、いろいろな人が交流
 する機会が増えること、自分の知らない
 ことを知ることか、できるから、で、よ
 い街づくりにつながっ、ていくと思いま
 す。そこで、私が思っ、た武蔵野市の良
 いところ、悪いところを個人的に考え
 てみました。

校低学年くらいの子)にとっでは、やっぱり
信号かあったほうかいいと思っただので改善し
たほうか良いと思っいます。
良いところの面で紹介した通り、道路や道に
ゴミがほとんど落ちていないという事は、
一人一人のさりげない心かけだと思っし、友
達みんなかやさしいという面では、いろいろ
な人との交流で、いろいろな人を理解しあえ
るということだと思っいます。

豊かな自然に囲まれている武蔵野市を、十
年後も私達かよりよい街にしていくためには
これらのことを、一人一人か意識して伝えて
いけば、十年後の武蔵野市の未来は、もっと
よりよい未来になっていくと思っました。